

<2024年9月12日発表>

西鉄電車初！クラシック生演奏が楽しめる特別列車 「ミュージックトレイン」9月27日(金)限定運行 — MUSIC CITY TENJIN 2024 プレイベント —

- 西日本鉄道(株)では、走行中の列車内でクラシック音楽の生演奏が楽しめる『ミュージックトレイン』を2024年9月27日(金)夜に福岡(天神)駅～花畑駅間で運行いたします。
- 当列車は、西鉄天神大牟田線の開業100周年を記念するとともに、9月28日・29日に5年ぶりにリアル開催される音楽イベント「MUSIC CITY TENJIN 2024」(以下、MCT)のプレイベントとして運行するものです。当日は、公益財団法人九州交響楽団(以下、九州交響楽団)のメンバーとYamaちゃんこと元九州交響楽団ヴァイオラ奏者山下典道氏が4つの号車に分かれ、弦楽四重奏、ヴァイオリンデュオ、ヴァイオリンソロの演奏をお楽しみいただけます。西鉄電車でクラシック音楽の生演奏が楽しめる列車の運行は今回が初めてとなります。
- 当日は、18時から福岡(天神)駅2階ときめき広場で九大フィルハーモニー・オーケストラ(以下、九大フィル)(※1)による『ときめき広場ミニクラシックコンサート』を開催し、『ミュージックトレイン』の運行に華を添えます。
- 9月の福岡は、“福岡ミュージックマンス”(※2)と称して、各地で音楽イベントが毎週開催されます。天神地区においても、MCTのほか、公開空地や広場などのオープンスペースを活用した音楽イベント「TENJIN SHOWTIME」(We Love 天神協議会主催)、福岡(天神)駅の「巨大階段ピアノ」など、まちのいたるところで音楽をお楽しみいただけます。
- 当社では、『ミュージックトレイン』の運行ならびに『ときめき広場ミニクラシックコンサート』の開催を通じて、今後も地域の皆さまに末永く愛される西鉄電車を目指すとともに、“音楽のまち・天神”の認知度向上、まちのにぎわい創出に努めてまいります。

(※1) 今年は、九大フィルが日本人として初めてベートーヴェン交響曲第9番(第九)を演奏して100年となるメモリアルイヤーです。

(※2) 9月に開催される音楽イベントの総称。「音楽都市・福岡」として全国・アジアに向けた情報発信を行っています。
詳細⇒ <https://f-musicmonth.jp/>



「ミュージックトレイン」限定
ヘッドマーク



※イメージ

■「ミュージックトレイン」の概要

- 【内 容】 西鉄天神大牟田線開業 100 周年記念と MCT のイベントとして、走行中の列車内でクラシック音楽の生演奏を行う「ミュージックトレイン」を運行します。
- 【特 徴】 ●九州唯一のプロオーケストラである九州交響楽団メンバーの演奏を鑑賞できる
●演奏者との距離が近く音響機器が不要なため、楽器の生音を直に聴くことができる
●西鉄電車では初の企画
- 【運 行 日】 2024 年 9 月 27 日(金)
福岡(天神)駅 20:22 発 → 西鉄久留米駅 21:27 着 → 花畑駅 21:29 着
〈乗車のみ〉 〈降車のみ〉 〈降車のみ〉

【運行スケジュール】

	駅名	時刻	プログラム
乗車のみ	福岡(天神)	発 20:22	—
乗降不可	薬院	着 20:23	演奏 (前半)
	春日原	着 20:37	
		発 20:42	
	二日市	着 20:51	演奏者移動
	筑紫	着 20:59	
		発 21:04	
小郡	着 21:12	演奏 (後半)	
	発 21:17		
降車のみ	西鉄久留米	着 21:27	—
降車のみ	花畑	発 21:29	—

※運行状況により変更となる場合がございます。

【演奏内容】

各号車にて、2組が交代して演奏を行います。
演奏者の交代は西鉄二日市駅～筑紫駅間で行います。

楽器編成	演奏者(敬称略)	前半	後半
弦楽四重奏①	(1stVn)佐藤仁美 (2ndVn)貞国みどり (Vla)猿渡友美恵 (VC)山本直樹	1号車	2号車
ヴァイオリンデュオ	(Vn)阿部幸奈 (Vn)有吉幸乃	2号車	1号車
弦楽四重奏②	(1stVn)山下大樹 (2ndVn)飯田拓斗 (Vla)田邊元和 (VC)白水大地	4号車	5号車
ヴィオラソロ	(Vla)山下典道 ※元九州交響楽団ヴィオラ奏者	5号車	4号車

※Vn…ヴァイオリン、Vla…ヴィオラ、VC…チェロ

※演奏者のプロフィールは別紙のとおり

【定 員】

160名(40席×4両分)

【使用車両】

3000形5両編成(クロスシートタイプ)

※申込時に号車をお選びいただくことはできません。弊社より別途号車を指定いたします。なお、号車内での座席は自由席です。

【料 金】

大人 1,000円

小児 500円

※福岡(天神)駅→西鉄久留米駅・花畑駅までの運賃(片道)を含む



3000形

【申込期間】

2024年9月17日(火)10:00～9月24日(火)18:00

※先着順、定員到達次第受付終了

※お一人様2席まで申込可能

【申込方法】

以下、西鉄旅行特設サイトよりお申込みください。

URL: <https://yoyaku.nishitetsutrail.jp/TourDetail.aspx?tc=DTMI80NNR022&mediacd=A07>

二次元コードからもアクセスいただけます ⇒



■「ときめき広場ミニクラシックコンサート」の概要

- 【日 時】 2024年9月27日(金) 18時～20時頃
上記時間にて、1ステージ20～30分程度の演奏を3ステージ行います。
- 【会 場】 福岡(天神)駅2階北口コンコース(ときめき広場)
- 【出 演】 九大フィルハーモニー・オーケストラ
1909年に創立された日本で最も長い伝統と歴史を有する学生オーケストラの1つで、九州大学を主体とした福岡の様々な大学の学生約100名が集まって活動している。1924年に九大フィルが日本人として初めてベートーヴェン交響曲第9番(第九)を演奏してから今年で100年となる。



■(参考)「MUSIC CITY TENJIN 2024」の概要

- 【日 時】 2024年9月28日(土)、29日(日)
12時～20時予定
- 【会 場】 福岡市役所西側ふれあい広場(福岡市中央区天神1-8-1)、他天神各所の特設会場
- 【内 容】 20回目の開催。福岡市役所西側ふれあい広場のメインステージをはじめ、天神エリアの至る所に特設ステージを設置し、数多くのアーティストが出演し、福岡・天神を音楽で溢れる空間といたします。

■(参考)「We Love 天神協議会」の概要

- 【設 立】 2006年4月13日
- 【趣 意】 福岡・天神エリアの企業、団体、住民、行政など多様な活動主体で構成。安心・安全で快適な環境の形成、地区の価値・集客力の向上、地方経済の活性化および生活文化の創造などを目的として「まちづくり」を推進。
- 【会 員 数】 140会員(2024年8月末時点)

■演奏者プロフィール

●弦楽四重奏①



ファーストヴァイオリン

佐藤 仁美(九州交響楽団ヴァイオリン奏者)

福岡教育大学総合課程芸術コース卒業。東京音楽大学研究科修了。第 48 回全日本学生音楽コンクール福岡大会第 1 位。西日本新人演奏会に出演し、テレビ西日本賞受賞。2014 年より Ensemble+PLUS 主宰。これまでに、鶴和美、太期晴子、故岡山潔、景山誠治の各氏に師事。現在、九州交響楽団、九州室内合奏団、アクロス弦楽合奏団ヴァイオリン奏者として活躍中。



セカンドヴァイオリン

眞国 みどり(九州交響楽団ヴァイオリン奏者)

北九州出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会小学生の部第 1 位。全日本学生音楽コンクール福岡大会中学生の部第 1 位。北九州芸術祭において弦楽部門最優秀賞を最年少で受賞。くらしき作陽大学「モスクワ音楽院特別演奏コース」に入学。現在、九州交響楽団団員。



ヴィオラ

猿渡 友美恵(九州交響楽団ヴィオラ奏者)

愛知県立芸術大学にてヴィオラに転向。東京藝術大学大学院修士課程修了。第 157 回日本演奏連盟新人演奏会にて九州交響楽団と共演。ヴィオラを百武由紀、クロード・ルロン、菅沼準二、川崎和憲の各氏に師事。2006 年より九州交響楽団、九州室内合奏団ヴィオラ奏者。Ensemble+PLUS 主宰。



チェロ

山本 直樹(九州交響楽団チェロ首席奏者)

東京藝術大学大学院修士課程を修了。在学中に安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞。全日本学生音楽コンクール、ビバホールチェロコンクール等、多数のコンクールにおいて上位入賞。これまでにチェロを松波恵子、植木昭雄、山崎伸子、藤森亮一の各氏に師事。2018 年 1 月より、九州交響楽団チェロ首席奏者。

●ヴァイオリンデュオ



ヴァイオリン

阿部 幸奈(九州交響楽団ヴァイオリン奏者)

6 歳よりバイオリンを始める。

第 28 回日本クラシック音楽コンクール第 5 位。PMF2019,2021 アカデミー生。これまでに佐藤郁子、富岡雅美、漆原啓子、堀正文の各氏に師事。桐朋学園大学卒業後、同大学大学院修士課程を修了。桐朋オーケストラ・アカデミー修了。現在、九州交響楽団セカンドヴァイオリン奏者。



ヴァイオリン

有吉 幸乃(九州交響楽団ヴァイオリン奏者)

東京都出身。3 歳からヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程を修了、富士山静岡交響楽団ヴァイオリン奏者を経て、2023 年から九州交響楽団にヴァイオリン奏者として在籍する。これまでヴァイオリンを深沢蘭子、大井真智子、江口有香、豊田耕児、豊田弓乃の各氏に師事する。

●弦楽四重奏②



ファーストヴァイオリン

山下 大樹(九州交響楽団セカンドヴァイオリン首席奏者)

桐朋女子高等学校音楽科卒業後、旧ウィーンコンセルヴァトリウム私立音楽大学にて研鑽を積む。在学中、年間 100 公演以上ウィーンでのソロや室内楽などの演奏会への出演等、ウィーンを中心にヨーロッパ各地で、演奏活動を展開していた。Euro Music Academy にて名誉ディプロマ受賞。これまでに扇谷泰朋、佐藤仁美、景山誠治、Nicolas Koeckert、Boris Brovtsyn の各氏に師事。2020 年 5 月より九州交響楽団セカンドヴァイオリン首席奏者に就任。エリザベト音楽大学非常勤講師。



セカンドヴァイオリン

飯田 拓斗(九州交響楽団ヴァイオリン奏者)

東京藝術大学を卒業。大学在学時より都内のプロオーケストラへ客演しているほかイギリス、ロシア各地のホールでの演奏会に出演。現在は福岡を中心にオーケストラだけでなく室内楽にも積極的に取り組む。2019 年より九州交響楽団ヴァイオリン奏者。九州室内合奏団ヴァイオリン奏者。UNO 弦楽四重奏団ヴァイオリン奏者。



ヴィオラ

田邊 元和(九州交響楽団ヴィオラ奏者)

愛媛県出身。作陽音楽大学(現くらしき作陽大学)卒業。1998 年くらしき作陽大学弦楽合奏団と共演、1999 年日演連推薦新人演奏会にて九州交響楽団と共演。現在九州交響楽団ヴィオラ奏者。アクロス弦楽合奏団メンバーとしても活躍中。



チェロ

白水 大地(九州交響楽団チェロ奏者)

京都市立芸術大学卒業。チェロを井上 忍、上村 昇、北口 大輔、林 俊昭、宮田 大、宮田 浩久の各氏に師事。福岡県高等学校音楽コンクール第 1 位及びグランプリ。全日本学生音楽コンクール名古屋大会第 1 位、全国大会にて、聴衆賞である横浜市民賞など多数受賞。平成 29 年度(公財)青山音楽財団奨学生。2022 年 11 月より九州交響楽団チェロ奏者。Musik Piepen Schule 講師。

●ヴィオラソロ



ヴィオラ

山下 典道(元 九州交響楽団ヴィオラ奏者)

作陽音楽大学(現くらしき作陽大学)卒業。1985 年 4 月に九州交響楽団ヴィオラ奏者として入団。1993 年店村真積氏(東京都交響楽団特任首席奏者)との出会いにより「ヴィオラの音」の魅力に深く感銘を覚え、それ以後、店村氏を師と仰ぎ今日に至る。2018 年 9 月 22 日九州交響楽団を退団。現在、アルト・クレフ大濠代表(<https://www.altoclef-ohori.com/>)、九州室内合奏団主宰、「Yama ちゃん」の愛称で親しまれ、楽しいトークを交えた演奏活動を、九州各地で数多く開催し、様々な側面から聴衆を楽しみ音楽の世界へ誘い、好評を得ている。